



西郷中学校学校便り  
**学びの坂**

活気  
和気  
根気

8月

文責：黒木

## 今日から2学期です！！

今日からいよいよ2学期が始まりました。生徒全員が長い夏休みを無事に終え、元気に登校してくれたことが何より嬉しいです。

2学期は、一番授業日が多く、幼小中合同運動会、文化祭、地区中学校秋季体育大会などがあります。また、3年生は自分の学力を伸ばしながら、進路選択・決定に向かう大切な学期です。

夏休みや1学期の反省をもとに、今学期は何をがんばるかの決意をしたいと思います。自分の目標をしっかりとって、実りの多い学期となるように歩み続け、成長して行ってほしいと思います。

どうぞ保護者、地域の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



## 親子共汗奉仕作業ありがとうございました！！

8月20日(日)に行いました親子共汗奉仕作業へのご協力ありがとうございました！おかげさまで、運動場をはじめ校舎周りなどとても素晴らしい環境となりました。



28日(月)から始まる2学期をスムーズに迎えることができます。また、第2回幼小中合同「御田の里」大運動会に向けて、すぐに練習に取り組むことができます。

最後になりましたが、この奉仕作業に合わせて西郷地区の商工会の皆様にご協力いただき、旧投球練習場の解体撤去、樹木の剪定、除草作業、電気設備の補修などたくさんの作業をしていただきました。商工会の皆様にご心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

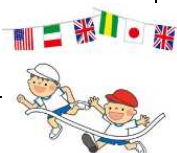
運動会の開催期日等は、次のとおりです。

### 《第2回幼小中合同「御田の里」大運動会》

開催期日 平成29年9月17日(日)

開始時間 午前8時25分から

場所 西郷中学校運動場



## 美郷町「子ども議会」開催！

8月9日(水)に美郷町子ども議会が開催されました。町内3校の中学校3年生が一堂に会し、それぞれが美郷科で学んだことを生かして提言を行いました。本校からは、3年生が4つのグループに分かれて発表しました。緊張したと思いますが、堂々と発表する姿には感心させられました。この子ども議会を通して様々な想いをもちましたようです。生徒の感想を一部紹介します。

### <子ども議会までの学習を通して学んだこと>

- 美郷町がよりよくなるために町が行っている政策を知り、今の私たちに何ができるのかを考えることができました。また、町内外の方々にインタビューをし、美郷町のよさや課題などを知ることができました。私たちの町にはよいところがたくさんありますが、課題もあり、私たちができることを深く考えることができました。
- 美郷町の現状やよさ、課題などがわかりました。そして、その課題をどのようにしてなくすのか考える時に美郷町の人々の様々な想いを感じることができました。また、課題の解決策を考える上で友達との協力や助け合うことの大切さなどを感じる事ができました。

### <子ども議会を通して学んだこと>

- 自分たちの作ったプレゼンテーションを真剣に聞いてくださったり、アドバイスや質問をしてくださったことが本当に嬉しかったです。大人の目線になって提言することはなかなかないので勉強になりました。人に自分たちの考えを伝えることはとても難しいと感じました。また、準備を丁寧に考えていけばしっかりとした発表ができると感じました。緊張しましたが、それに打ち勝って普段通りに発表することで相手に思っていることをしっかり伝えることができました。
- 子ども議会を通して、美郷町のよさや課題を様々な目線で見る事ができました。そのことから今自分たちがどのようなことを行っていけばよいのか、どんなことを行えばよりよい町にできるのかと言うことを学ぶことができました。また、自分たちが行おうとしている政策がどれほど難しいのか、それまでにどのようなことを行っていかなければならないのかを深く学ぶことができました。

### <これからの美郷町や自分自身について>

- これから美郷町にもっとよい町になって欲しいと思います。そのために自分が町のためにできることは積極的に行いたいです。子ども議会で提言したように美郷町のよいところを町独自の力で広めていきたいです。改善すべき点は何が悪いのか。何を改善すべきか。しっかりと考えて解決していきたいです。そして、自分たちでできることを率先して行いたいと思います。美郷町の認知度がもっと上がるとよいです。
- よりよい美郷町にするには、やはり課題である少子高齢化、人口減少を解消しなくてははいけないと思います。そのためには、僕たち若者が積極的に動かなくてははいけないと思います。人それぞれ携わり方は違うと思いますが、課外解決に向けて誰もが携わっていけば必ずよりよい美郷町になると思うので、自分も携わっていけるようこれから頑張ります。
- これからの美郷町は、どんどん人口も減っていき、子どもの数も減っていくと思います。しかし、そうならないために自分たちでもできることを子ども議会を通して知ることができました。私は、よくない未来をただ待つのは嫌なので、町のために自分ができることがあれば進んでほしいと思います。また、将来美郷町で働いて貢献できるように、今まで美郷科で学んだことを忘れずに過ごしていきたいです。